

# 新しい 授業参加を 創造する デザイン

全国の美術教育関係者が取り組んでいる  
リモート授業やオンライン学習。  
学習者を主体的に参加させるために  
重要となるのが情報伝達のデザインです。  
今後、「対面」と「リモート」の混合授業が  
求められていくことを想定し、  
情報の効果的伝達方法の検討が不可欠です。  
そのノウハウをグループ討議やチャット等も  
活用し参加者とともに探っていきます。

講師 桐山 岳寛 (きりやま たけひろ)

大同大学情報デザイン学科講師。1981年生。東京学芸大学卒業、  
英国レディング大学大学院修了 (MA Information Design)。モン  
ゴル国立工業美術学校グラフィックデザイン科講師等を経て  
現職。専門はインフォメーションデザイン学。受賞に米国 *IDA*  
*Design Awards Bronze medal* (Print-Books 部門 / 2019)、米  
国 *American Graphic Design Award* (2018)、モンゴル *Rajiv Gandhiin*  
*Neremjit Shagnaltan* (デザイン教育活動 / 2013) など。著書に  
『説明がなくても伝わる図解の教科書』(かんき出版)。同書は  
台湾でも翻訳刊行されている。

2020年11月21日[土] 13:30-15:00  
オンライン講座 (Zoomを使用)

参加費 1,000円 (日本美術教育連合会員・学生・院生=500円)

主催 公益社団法人 日本美術教育連合

お問合せ 連合事務局 東京造形大学 山田 猛 (yamada@zokei.ac.jp)

お申込み 要申込。下記サイトよりお申込み下さい。

こくちーずプロ

<https://www.kokuchpro.com/event/0b751fa731aa848655270cdf36f355e2/>

